

ストップ ザ バイオレンス エスティーバイ
Stop the violence (S T V) キャンペーン

ボ イ ス アゲインスト バイオレンス フイエーバイ
VOICES AGAINST VIOLENCE (V A V) みんなでつくる 差別と暴力のない世界バッジ

実施要項

1. 趣旨

少女と女性の可能性を伸ばすために、2012年から展開している Stop the Violence (STV) キャンペーンにおいて、UN WomenとWAGGGSが協同で開発した「VOICES AGAINST VIOLENCE (VAV) みんなでつくる 差別と暴力のない世界」プログラムを日本で実施します。

このプログラムは、少女と若い女性に対する暴力が人権侵害であるという認識を深め、すべての人の人権を尊重する姿勢と、男女間の平等を推進する考え方を身につけることを目的としています。年代ごとに開発されたアクティビティを体験しながら、少女と若い女性に対するさまざまな形態の暴力（家庭内暴力・セクシャルハラスメント・性暴力・デートDV・性の対象にされる少女・女性性器切除・若年強制結婚・人権侵害としての女性や少女に対する差別と暴力）について学びます。

2. バッジ名

VOICES AGAINST VIOLENCE バッジ (VAV バッジ)



3. 期間

実施期間：2016年4月～2022年3月末

申請期間：2016年4月～2022年5月末

4. 対象

①ブラウニー以上の少女会員

②25歳までの成人会員

25歳までの成人会員は、主体的にプログラムに取り組み、バッジを取得することができます。申請は、満25歳になった年の年度末まで可能です。

③一般の方

※テンダーフットは、集会の中でVAVバッジの前段階の活動として参加することができますが、バッジの取得はできません。「VOICES AGAINST VIOLENCE (VAV) みんなでつくる 差別と暴力のない世界」アクティビティガイド【小学校低学年】を参考にできる範囲で活動し、フライアップ後にバッジ取得につながられるようご配慮ください。

5. バッジ着用方法

取得した VOICES AGAINST VIOLENCE バッジ (VAV バッジ) は技能帯につけることが可能です。成人会員の着用方法については、特に指定はありません。

6. 申請方法

- ①少女会員：バッジの申請書「その他バッジ」欄に○をつけてください。
バッジの名称は「VAV バッジ」と記載し、都道府県連盟へ申請してください。
- ②成人会員：申請書の記入は必要ありませんが、都道府県連盟へ注文してください。
- ③一般の方：日本連盟事務局までお問い合わせください。

7. 取り組み方法

<教材>

- ・指導者用ハンドブック
- ・アクティビティガイド 小学校低学年
- ・アクティビティガイド 小学校高学年
- ・アクティビティガイド 中学生・高校生年代
- ・アクティビティガイド 18～25 歳

<指導者研修>

このプログラムを実施する指導者は、「VOICES AGAINST VIOLENCE (VAV) みんなでつくる 差別と暴力のない世界」研修会を受講していること。

※このプログラムは、趣旨のとおり十分な配慮が求められるテーマです。そのため、研修を修了していない指導者が、「VOICES AGAINST VIOLENCE (VAV) みんなでつくる 差別と暴力のない世界」プログラムを実施することはできません。

<活動方法>

ステップ1～6の順に取り組み、すべてが終了したらバッジを申請する。

ステップ1 はじめよう

ステップ2 考えよう

ステップ3 理解しよう

ステップ4 力になろう

ステップ5 声をあげよう

ステップ6 行動を起こそう

取り組み方法の詳細は、指導者用ハンドブック、アクティビティガイド（各年代）を確認してください。

以上
(2015年10月)